

# 産科病棟の救急医療

岐阜県総合医療センター 4階東病棟

## 当院の産科病棟の特徴

- ・ 県内唯一の総合周産期母子医療センターです。
- ・ 産科病棟24床  
MFICU（母体集中治療室）6床
- ・ 「赤ちゃんに優しい病院」認定施設です。



## 母体搬送の受け入れ

総合周産期母子医療センターのため、母体搬送を受け入れています。  
母体搬送とは…  
病状の悪化した妊婦が他院から救急車もしくはドクターヘリで搬送されることです。  
年間の母体搬送の受け入れ件数は約130件です。  
切迫流早産、妊娠高血圧症候群、産後出血などの搬送があります。

## NICU との連携

- ・ 小さな赤ちゃんや病気を持つ赤ちゃんはNICUに入院します。  
年間約200人の赤ちゃんがNICUに入院し、母子分離となっています。  
そのため、離ればなれのお母さんと赤ちゃんへのケアが大切です。  
例えば…
- ・ 産後すぐに搾乳を開始することで、母乳の分泌を促進します。
- ・ 最初に与える栄養が母乳になるよう、できるだけ早く搾乳をNICUに届けます。
- ・ 搾乳は1滴も無駄にしません！
- ・ 退院後も母乳が続けられるように2週間健診、母乳外来で支援しています。

NICU とは新生児集中治療室のことであり、治療を必要とする赤ちゃんや小さく生まれた赤ちゃんが入院しています。



岐阜県内で2施設認定！

## 赤ちゃんにやさしい病院 (Baby Friendly Hospital : BFH)

- ・平成27年8月 認定されました
- ・WHOが認める、母乳育児支援ケアができる病院です。  
例えば…
- ・すべてのお母さんに母乳育児のメリットや方法を伝えます。
- ・赤ちゃんが欲しい時はいつでも母乳を飲ませてあげられるよう、支援しています。



入院中は母乳分泌促進のため…

- ・助産師により乳房ケアを実施します。
- ・赤ちゃんが欲しい時に授乳ができるよう、タイミングや授乳方法を伝えています。
- ・スタッフ間でカンファレンスを行い、支援が充実できるよう相談しています。

## サポートの充実

- ・緊急入院された妊婦さんには週数にあった保健指導を実施し、母乳育児についてお伝えしています。
- ・産後にはお母さん、赤ちゃんに合わせた授乳、搾乳、育児指導を行っています。



退院後も切れ目のない支援を行い、  
お母さんと赤ちゃんを全力でサポートします！